

## (平成30年度) 第13回 道南中学校対抗バドミントン大会〔大会要項〕

1 主催 函館地区バドミントン協会

2 日時 平成31年2月16日(土)・17日(日)  
・8:30～ 開場  
・8:40～ 監督会議  
・9:00～ 開会式 終了後 競技開始

3 会場 函館アリーナ(函館市湯川町1丁目32番2号 Tel.0138-57-3141)

4 競技種目 学校対抗戦 男子(団体)・女子(団体)

### 5 参加資格

- (1) 函館市、渡島、檜山地区の中学校に在籍する者で、学校長・保護者が許可し、別紙「保護者参加承諾書」を提出した者とする。
- (2) 大会当日、原則当該中学校の教職員が引率できる選手であること。ただし、部活動がない学校についてはチーム全体の責任者(保護者または指導者)が引率できる選手であること。
- (3) 本年度、当地区協会に登録済みの1・2年生とする。(当日登録、可)
- (4) エントリー方法については、付則を参照のこと。

6 競技規則 平成30年度(公財)日本バドミントン協会競技規則、大会運営規程、並びに公認審判員規程に準ずる。

### 7 使用器具

- (1) 平成30年度(公財)日本バドミントン協会検定合格用器具を使用する。
- (2) 使用球は(公財)日本バドミントン協会検定球とする。(地区協会での用意)

### 8 競技方法

- (1) 学校対抗による男女別団体戦でおこない、それぞれ「I部」・「II部」制とする。男女とも、各部ごとに予選リーグをおこない、各ブロックの1位のチーム同士により決勝トーナメントをおこなう。
- (2) 1チームの編成は監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、選手2名以上7名以下とする。ベンチに入れるのは監督、コーチ、マネージャーのうち2名と選手とする。監督は、当該学校の教職員であること。監督、コーチ、マネージャーは、地区協会に登録済みで学校長が認めた者とする。  
(部活動がない学校についてはコーチ、マネージャーのみでの参加も可とする)  
※選手人数が2～3名の場合はオープン参加(決勝トーナメントには進出できない)とする。予選リーグは原則3マッチおこなう。  
(注) 別紙「様式1 参加申込一覧表」の備考欄に「オープン参加」と記入し、「I部」または「II部」のいずれに出場希望するかを明記すること。
- (3) 男女とも「D1-S-D2」のオーダーで試合をおこなう。ただし、同一選手が「単・複」または「複・複」を兼ねて出場することはできない。1チーム4名の場合は、オーダーにおいて「D1」・「S」・「D2」のいずれかを不戦敗の扱い(付則参照)とする。
- (4) 朝の練習の時間は設けない。マッチごとに2分間の練習時間を認める。

(5) ポイント及びインターバルについて

①「Ⅰ部」の試合については、競技規則通りにおこなう。

②「Ⅱ部」の試合については、予選リーグのみポイント制限(15点)をおこなう。スコアが14点オールになった場合には、その後最初に2点リードしたサイドがそのゲームでの勝者となる(19点オールになった場合は20点で終了)。インターバルは各ゲーム中どちらかのサイドが8点を先取したときに認める。

9 競技役員 レフェリー(櫻井 康宏) デビュティールフェリー(小石 秀一)

10 参加料 I部 1チーム:4,000円 II部 1チーム:3,000円

### 11 申し込み

(1) 別紙「様式1 参加申込一覧表」に男子は「黒」・女子は「赤」で記入の上、中学校単位で郵送すること。(電話による申し込みは受け付けません)

(2) 申し込み締め切り日 平成31年 2月 7日(木) 必着

(3) 申し込み先

〒042-0932

函館市湯川町2丁目41番1号 函館市立湯川中学校内 永田 悦子(宛)

TEL 0138-59-2008 FAX 0138-59-2009

※データも送付してください。etethuko@ms3.ncv.ne.jp

(大会に関する問い合わせも上記へお願いします。)

12 組合せ [日時] 平成31年2月9日(土) 10:00~

[場所] 函館市立湯川中学校

函館地区バドミントン協会がおこなう。

[組合せの結果及びタイム・テーブル(案)については、2月12日以降に地区協会のHP(中学校のページ)に記載する予定です。]

13 表彰 各種目とも第3位まで表彰する。

### 14 その他

(1) 服装は品位を保つため、(公財)日本バドミントン協会検定合格品とする。

(2) 選手は、競技時に背面に以下のゼッケンを必ずつけること。着装については、安全性と確実性を考慮して付けること。(サイズ) 横30cm × 縦20cmの範囲内

学校名
氏名

(3) 大会時、各日において試合前に監督会議をおこなう。

(4) 主審・線審・得点板係について

審判(主審・線審)及び得点板係については対戦するチーム相互でおこなう。線審は自チーム(1名)でおこなう。

(5) 個人情報の取り扱い(利用目的)

参加申込書に記載された個人情報の取り扱いについて、本大会利用目的以外に使用することはありません。

## (付則)

### (1) チーム編成について

- ① 「Ⅰ部」・「Ⅱ部」の参加については、監督等の判断による。  
(「Ⅱ部」に出場するチームについては、初心者を中心とするチーム編成とする。)
- ② 1校当たりの出場数は、男・女それぞれⅠ部・Ⅱ部あわせて4チームまでとする。
- ③ 1校から複数チームで出場する場合は、別紙：様式1「参加申込一覧表」にA・B・C・Dの区分を記入すること。(例)「〇〇中学校一A」
- ④ 申し込み後の負傷・疾病による選手変更は大会1日目の監督会議前までに別紙「選手変更届け出用紙」によって大会本部に申し出、監督会議での了承を得なければならない。その場合、1校から複数チームで出場している場合でも、出場チーム相互間から選手変更(補充)することは認めない。

### (2) 予選リーグについて

- ① 4チームまたは3チームによるリーグ戦をおこなう。
- ② 「D1-S-D2」の3マッチすべてをおこなう(不戦敗のマッチについても選手を補充しておこなう)が、2マッチ先取により勝敗が決した場合、残りの試合は勝敗数にはカウントしないものとする(結果は2-0扱い)。
- ③ 4人によるチーム編成の場合、不戦敗のマッチ(D1・S・D2のいずれか)をどれにするかは、監督等の判断による。その場合は、オーダー用紙内の不戦敗マッチの選手氏名に( )をつけて提出すること。(空欄のままにしないこと)
- ④ 各ブロック内のリーグ戦による順位決定は以下の通りとする。
  - ・勝ち数の多い方(取得マッチ率の高い方：取得マッチ数/総マッチ数)
  - ・取得ゲーム率の高い方(取得ゲーム数/総ゲーム数)
  - ・取得ポイント率(取得ポイント数/総ポイント数)
- ⑤ リーグ内にオープン参加チームがいる場合には、オープン参加チームを除いた残りのチームの当該対戦勝敗数によって順位を決定する。

### (3) 決勝トーナメントについて

- ① 「Ⅰ部」「Ⅱ部」とも、それぞれにおいて各ブロックの1位のチームによっておこなう。
- ② 組合せは予選リーグ終了後に抽選をおこなう。
- ③ 2マッチ先取した時点で試合は打ち切る(複数のコートでおこなった場合、試合順に関係なく)。
- ④ 4人チームの不戦敗のマッチについては、補充マッチはおこなわない。
- ⑤ 3位決定戦はおこなわない。